（別紙4（2））

事業所名　グループホームタなぎの家

目標達成計画

作成日：平成 25 年 2 月 18 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		皆で外出する為に体力や排泄などの点から、外出先が地域周辺に限られ、2時間が限度で遠くに行かれない。	利用者が、普段は行けない様な、戸外の行きたい所への支援を行う。	一人ひとりの要望希望などに添い、家族と協力しながら具体的な支援方法を職員会議で計画する。	12ケ月
2		相次ぐ高齢者施設の自然災害や火災事故から、命をあづかる現場として不安がある。	施設では年2回の避難訓練があるが、夕なぎの家で細やかに防災訓練をし、意識づけを行う。	管理下の消防署の指導を仰ぎ、適切な訓練の持ち方を学ぶ。職員会議で取り上げ、危機意識をもつ。	12ケ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。